

2023年1月29日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**

第65巻第41号(通算3323号)

教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう

週報

教会標語

かみさま ひと とち
神様がすべての人と共におられる
ことを証ししていく教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

主任担任教師・牛田 匡 牧師

担任教師・水谷 憲 牧師

隠退教師・小林 達夫 牧師

神はこの世を大切に思い、ひとり子を差し出した。ひとり子に信頼をもってあゆみを起こす人がみな、滅びることなく、永遠のいのちを得るようになるためである。(ヨハネによる福音書3:16)

かわち ち く ゆう しきょうかいこうだんこうかんれいはい 河内地区有志教会講壇交換礼拝

こうたんせつだい しゅじつれいはい
(降誕節第6主日礼拝)

れいはい ちゅうけいはいしん
《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでも
ご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をしていただけます》

ぜん そう もくとう ちよさくけんしやうめつ
前 奏 (黙 祷) AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

まね ことば しへん へん せつ
招きの詞 詩編 100編 1b-3節

さんび ばん さんび きやうだんしゅつばんきよく
賛美歌 21-6番「つくりぬしを賛美します」(©教団出版局)

せいしよ しょんと てがみ しょう せつ
聖 書 ローマの信徒への手紙 14章 7-9節

いの しかいしゃ
お 祈り 司会者

さんび ばん しゅ み せつ
賛美歌 21-529番「主よ、わが身を」(©JASRAC)

メッセージ 「生きる時も死ぬ時も」 浅見 覚 牧師 (枚岡教会)

さんび ばん しゅ て せつ
賛美歌 21-504番「主よ、み手もて」(©JASRAC)

しゅ いの ばん てん わたし ちち きやうだんさんびかかいていいんかい
主の祈り 21-62番「天にいます 私たちの父」(©教団讃美歌改訂委員会)

ささげもの
献 げ 物 (*)

は け ん ばん かみ めぐ う せつ
派 遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

しゅくふく あさみ さとる ぼくし
祝 福 浅見 覚 牧師

こう そう ばん ちよさくけんしやうめつ
後 奏 アーメン コーラス (21-40-6番) (©著作権消滅)

ほうこく ページ さんしやう
報 告 (4頁をご参照ください)

《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

* 「献げ物 (献金)」は参加費ではございません。

うけつけ けんきんばこ ようい かた ささ
受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。



招きの詞 詩編 100 編 1b-3節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

1b 全地よ、主に向かって喜びの声を上げよ。

2 喜びながら主に^{つか}仕えよ。

喜び歌いつつその前に進み出よ。

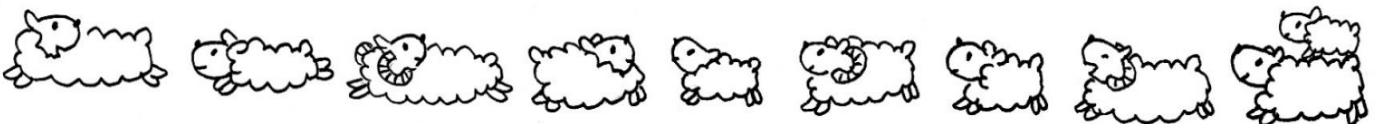
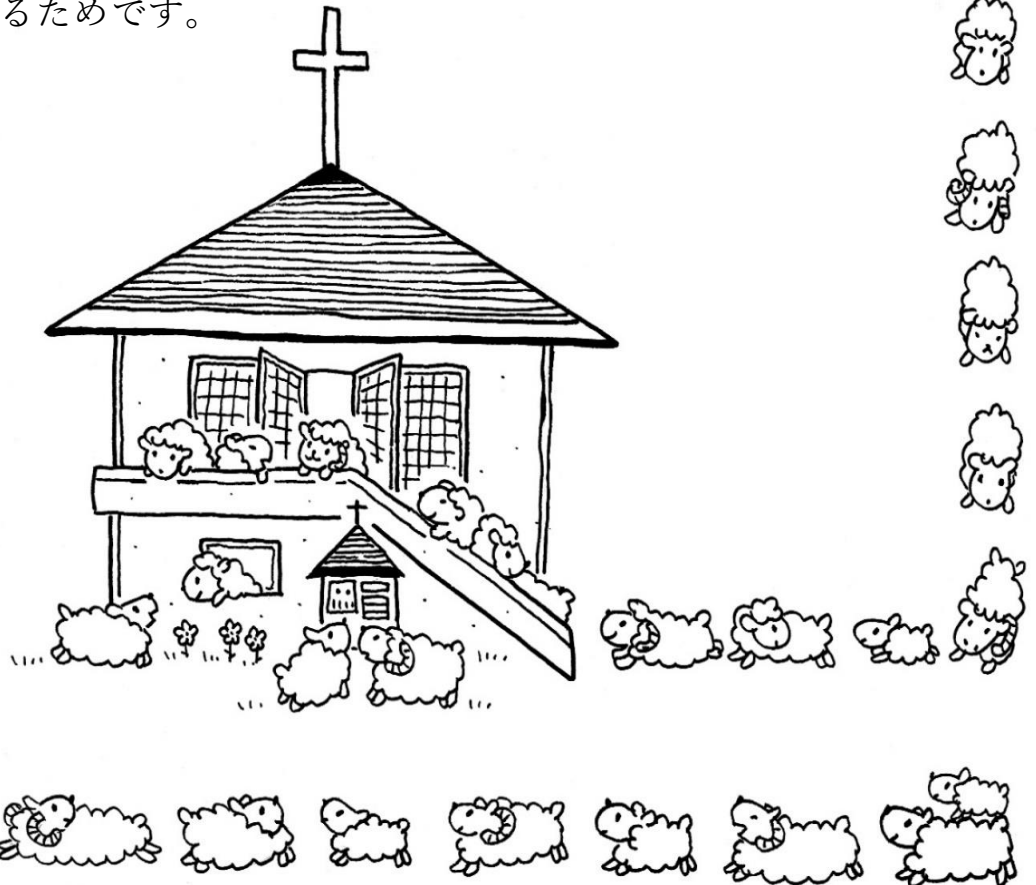
3 主こそ神と知れ。

主が私たちが造られた。私たちは主のもの。

主の民、その^{まきば}牧場の羊。

聖書 ローマの信徒への手紙 14 章 7-9節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

⁷私たちは誰一人、自分のために生きる人はなく、自分のために死ぬ人もいません。⁸生きるとすれば主のために生き、死ぬとすれば主のために死ぬのです。従って、生きるにしても、死ぬにしても、私たちは主のものです。⁹キリストが死に、そして生きたのは、死んだ人にも生きている人にも主となられるためです。



《先週のメッセージより》 2023年1月22日

「大いなる光」より

おかしまちひろ
岡嶋千宙伝道師

聖書 イザヤ書 9章1-4節

北はアッシリア、南はエジプト。二つの大国に挟まれ、両国からの軍事圧力により疲弊していた古代イスラエル王国。「苦難と闇、苦悩に満ちた暗黒、追放の暗闇」（イザヤ 8:22）のなかに生きていた人々。心の隅まで闇に覆われていたその時代に響いた神の言葉「闇の中に光が輝く」（9:1）。状況は変わる。劇的に。「追放」されて、誰もいなくなった土地に、再び人々が住まい、彼女らの「苦難」や「苦勞」は「喜び」と「躍り」に変わる。

「戦利品」（9:2）「兵士の靴」「血にまみれた服」（9:4）という表現からは、神が約束する光のもとでの変化は、軍事力・武力・物理的な威力によってもたらされるような印象を受ける。だが、神が約束するのは、軍事的な勝利や、武力による変革ではない。「兵士の靴」も「血にまみれた服」も、「すべて焼かれ（セルフアー）、火の餌食となる」。イザヤが預言者として立てられたとき、神からの召しを伝えたセラフィムが触れたのは、イザヤの口だった。武器や武具などと結び付き、物理的な力で攻撃を与える腕や手、脚や足ではなく、直接に物理的な力を生み出すことのない口。神が選ぶのは、その口から出る言葉。

ヨハネ福音書は、この世に生まれた神の子イエスを「肉となった神の言（葉）」と証しする。そして、ヨハネだけではなく、マルコ・マタイ・ルカも、そのイエスが、武力でも、軍事力でも、物理的な力や強さでもなく、言葉によって、当時の、そしてその後の世界に劇的な変化をもたらしたと伝える。自身が言（葉）であり、言葉によって人を、社会を、人類の歩みを変えたイエスの目と心には、社会で声をあげることができずに、人としての命を生きることすらできない人たち、外国の女性、病や障害を持つ人、嫌われた職を担っていた人、幼い子どもの姿があった。

この世が闇になるのか、それとも光になるのか。死の陰に覆われるのか、光が差し込むのか。その差は、今、この瞬間に響く一つ一つの言葉の積み重ねによって生み出されるものかもしれない。出会った一人一人と関わり続け、そばにいる人たち、特に、社会の中で存在を消されている人たちの言葉を聴き、そして、自らが一つ一つの言葉を丁寧に紡ぐことで、変化をもたらしたイエスに倣う。人を傷つけ排除するためではなく、人を生かし、希望を与え、すべての人を闇から解放する光の言葉を紡ぐ者でありたい。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

YouTube



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 1月22日 降誕節第5主日礼拝

主日礼拝出席 大人6名 こども3名 中継動画再生数 14回
献金 大人5,100円 こども0円 感謝

さんが初めて来会されました。

礼拝後に、釜ヶ崎支援のための「おにぎり作り」を行い、181個のおにぎりと、前日に大浦農園でいただいたミカン180個を、いこい食堂にお届けして、四角公園にて皆様にお渡しすることができました。どうもありがとうございました。

◎次週 2023年2月5日(日) 降誕節第7主日礼拝

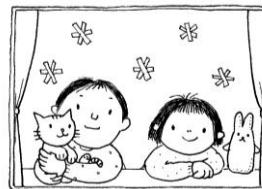
招きの詞 詩編 147編 1-11節

聖書 ルカによる福音書 8章 4-8節

メッセージ 「聞く耳を持つ」水谷憲牧師

賛美歌 21-211番(©JASRAC)、21-57番(©JASRAC)、21-53番(©P.D.)

礼拝はインターネットで中継いたします。



◎お知らせ

- ・本日の礼拝は、河内地区有志教会の講壇交換礼拝として、枚岡教会の浅見覚先生が来てくださいました。どうもありがとうございました。牛田牧師は枚岡教会に行きました。
- ・新型コロナウイルス感染症およびインフルエンザの流行が続き、大阪府の新型コロナ警戒信号は「赤色」になっています。ご自身の感染予防のためにも、他人に感染させないためにも、会堂に集まる形での礼拝にこだわらず、インターネットの中継配信を利用したご在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページからダウンロードしていただくことができます。中継録画のメッセージ部分のみをカットした動画を、YouTubeでご覧いただくことも可能です。
- ・本日15時～17時に浪花教会(地下鉄・淀屋橋駅、北浜駅より徒歩数分)にて、「関西労働者伝道委員会の年度報告会」が開催されます。参加費は無料で、事前の申し込みも不要です。釜ヶ崎での活動などにご関心のある方は、どなたでもご参加ください。会場の浪花教会へのアクセスについては浪花教会のホームページ、もしくはQRコードをご参照ください。



◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
2/5	水谷牧師	聖餐式
2/12	牛田牧師	(信教の自由を守る日)教会を考える会
2/19	牛田牧師	聖書を読む会?
2/26	岡嶋伝道師	誕生者祝福式・おにぎり支援 河内地区壮年会(14時～@八尾教会)

労伝をおぼえて、
ご参加ください。

**関西労働者
伝道委員会
年度報告会** 2023年1月29日(日)
午後3時～5時
場所：日本キリスト教団 浪花教会

第1部 高見敏雄牧師を偲ぶ会
第2部 専任者活動報告&会計報告

関西労働者伝道委員会とは・・・
1956年1月9日、京阪神地区のキリスト者有志40名によって労働者伝道後援会が結成された。現在、1992年からの専任者:大谷隆夫さん(摂津富田教会牧師)と共に歩む会として、牧師・信徒有志で活動中。1月最終週は「労伝デー」として、参加者教会の牧師の交換講壇を行い、労伝の動きを覚える日としている。

関西労働者伝道委員会(日本キリスト教団浪花教会内)
TEL 06-6231-4951
E-mail naniwachurch@gmail.com